

平成25年度予算見積調書

課室名：危機管理課
 担当名：危機管理担当
 内線：8133

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B3	埼玉県業務継続計画推進費			一般会計	総務費	防災費	防災総務費	埼玉県業務継続計画推進費	
事業期間	平成21年度～	根拠法令	なし			戦略項目	05 大規模災害への備え		
						分野施策	010501 危機管理・防災体制の強化		
1 事業の概要				5 事業説明					
平成24年4月に成立した新型インフルエンザ等対策特別措置法に定める措置を実施するとともに重要な業務の継続を図るために必要な体制を整備するため、業務継続計画（新型インフルエンザ対応編）の改訂を行う。 また、業務継続計画（地震編）の実効性を確保するため、訓練・研修等を実施することで災害時における職員の業務継続能力の維持・向上を図る。 (1) 埼玉県業務継続計画推進費 1,596千円				(1) 事業内容 ア 業務継続計画（新型インフルエンザ対応編）の改訂 150千円 新型インフルエンザ等対策特別措置法(平成24年5月11日公布)により、現行の県行動計画にない業務（興行場等の使用制限の要請・指示、緊急物資の運送の要請・指示、特定物資の売渡しの要請・取用等）が追加されることに伴い、業務継続計画（新型インフルエンザ対応編）の全庁的な見直しを行う。 (7) 検討会議資料 150千円 イ 業務継続計画（地震編）の実効性の確保 1,446千円 (7) 図上訓練用シナリオ作成 1,000千円 既存のシナリオに他団体との支援・受援に係る想定を追加し、図上訓練をより一層効果的に実施することにより、職員の災害対応能力の向上等を図る。 (4) 図上訓練資料 50千円 (7) 地域機関を対象とした研修会 396千円 危機管理に関する訓練機会の少ない地域機関を対象に、業務継続計画の研修会を実施する。 (2) 事業計画 ア 平成25年度 業務継続計画（新型インフルエンザ対応編）の改訂、業務継続計画（地震編）の実効性の確保 イ 平成26年度 (7) 業務継続計画（新型インフルエンザ対応編）推進のための図上訓練用シナリオ作成、図上訓練 (4) 業務継続計画（地震編）の改訂、図上訓練 県地震被害想定の見直し、地域防災計画の改訂に対応 (3) 事業効果 業務継続計画の実効性が高まり、危機、災害、新型インフルエンザまん延等非常時に強い体制が整備できる。 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 県の非常時優先業務の実施に関係する団体の訓練参加により、連携を強化し、万全の体制を整備する。 (5) その他 ア 市町村業務継続計画策定講座の終了により同経費を削減する。 イ 業務継続計画の継続的な改善を図る。 新型インフルエンザ対応編の改訂、地震編の図上訓練用シナリオ作成					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1人=9,500千円									
				財 源 内 訳					
予算額								一般財源	前年との 対比
決定額	1,596							1,596	△2,633
前年額	4,229							4,229	